

子どもの虐待防止 推進全国フォーラム in わかやま

11月は
児童虐待防止
推進月間です

平成26年度「児童虐待防止推進月間」標語
ためらわず 知らせてつなく 命の輪



オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

参加のご案内

平成26年 **11**月**24**日(祝・月) 10:00 ~ 15:40

今、わたしたちができること
— こどもの未来が輝くために —

主催/厚生労働省 共催/和歌山県、和歌山市

趣旨

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も後を絶たない状況にあります。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題であり、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、児童虐待問題に関する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を実施することとしています。

この児童虐待防止推進月間の取り組みの一つとして、国民一人ひとりが児童虐待問題に対する理解をより一層深め、主体的に関わりを持っていただくため、「子どもの虐待防止推進全国フォーラムinわかやま」を和歌山県和歌山市で開催します。

主催

厚生労働省

共催

和歌山県、和歌山市

開催日時

平成26年**11月24日**（祝・月）
10:00～15:40

会場

和歌山県民文化会館
和歌山市小松原通1-1

参加定員

800名程度

参加費

無料

申込方法

① 電子申請フォーム （パソコン・携帯電話からの申込み）

下記のアドレスにアクセスするか、あるいは下記のQRコードを読み取り、入力フォームに必要事項を入力してお申し込みください。

PC用



携帯用



http://s-kantan.com/pr ef-wakayama-u/offer/ offerList_detail.action? tempSeq=1154

http://s-kantan.com/pr ef-wakayama-k/offer/ offerListMobile_detail.a ction?tempSeq=1154

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

② 郵送またはFAX

裏表紙をコピーし、参加申込書に必要事項を記入の上、「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in わかやま」事務局に、郵送またはFAXでお申し込みください（参加申込書は厚生労働省・和歌山県・和歌山市ホームページからもダウンロードできます）。

※お電話でのお申し込みはできません。

申込締切

平成**26年11月12日**（水）
電子申請は18:00受付終了

当日消印
有効

参加証の送付

ご本人様宛に参加証（はがき）を送付いたします。
当日はこの参加証をお持ちください。11月18日（火）までに参加証が届かない場合には、事務局までお問い合わせください。

託児の申込

1歳～就学前までのお子さまをお預かりします（定員20人、先着順、無料）。

託児のご希望がある場合には、参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※保険証、着替え、おむつ、飲み物等必要なものは各自お持ちください。

※当日のお申し込みはできません。

その他

- ・会場にて業者がお弁当を販売します（会場近辺には飲食店が少ないです）。あらかじめ必要数を把握したいので、購入希望の有無を参加申込書に記載してください。代金は、当日の朝（～10:00）会場にて業者に直接お支払いいただき、食券をお受け取りください。
- ・宿泊の斡旋は行っておりません。

申込書送付先

住所 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1
「和歌山県庁子ども未来課」宛
TEL 073-441-2497

FAX 073-441-2491

9:30 開場・受付開始

10:00~10:20 開会式

- ・開会挨拶（主催者及び共催者）
- ・平成26年度児童虐待防止推進月間標語最優秀賞（厚生労働大臣賞）の授与

10:30~12:00 基調講演

第1部 講演

子どもとどうやって接するの？

講師

田中 章二氏（和歌山県立和歌山北高校教諭）



●田中章二氏プロフィール

福岡県立戸畑高校、日本大学で体操部に所属し、1973年和歌山県教育委員会に体育指導員として入庁し、その後教諭として県立高校に勤務。32歳まで競技生活を続け国体等多数の大会に出場した。現在、県立和歌山北高校教諭、同校体操部監督、和歌山オレンジ体操クラブ代表、和歌山県体操協会副理事長。2013年度和歌山県スポーツ功労賞受賞。ロンドン五輪に世界体操界で初めて兄弟3人で出場した、田中和仁氏、理恵氏、佑典氏の3選手の父親。

第2部 対談

親子の関係を振り返って

講師

田中 理恵氏（日本体育大学助教）× 田中 章二氏
[聞き手] 中村 富子氏



●田中理恵氏プロフィール

和歌山県生まれ。日本体育大学卒業。同大学大学院修了。女子体操選手としては大柄な157cmの長身と長い手足を生かした美しい演技を持ち味として活躍。ロッテルダム世界選手権（2010年）にて、日本女子初の「ロンジン・エレガンス賞」を受賞。全日本体操競技選手権大会（2012年）個人総合優勝、NHK杯体操競技（2012年）女子個人総合優勝など輝かしい実績を残す。ロンドン五輪（2012年）では同じ体操選手である兄の和仁氏、弟の佑典氏とともに出場。兄弟3人そろっての五輪出場は日本体操史上初の快挙。現在、日本体育大学児童スポーツ教育学部助教、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事を務める。振り付けを担当した「紀州っ子ががやきエクササイズ（和歌山県教育委員会）」が好評。

13:00~15:30 シンポジウム

地域ネットワークで支える子育て

概要

子育てを支援する地域の取り組みが児童虐待の防止に重要であり、その実践報告と男性の育児参加や親支援プログラムの活用などの観点も加えて今後の展開について議論する。

- 〈コーディネーター〉 中川 利彦氏（弁護士）
 〈パネリスト〉 工藤 充子氏（長岡京市子育て支援ネットワーク代表）
 小崎 恭弘氏（大阪教育大学教育学部准教授）
 林 明子氏（NPO法人わかやま子育てサークル本部 サンマザー代表）
 村木 厚子氏（厚生労働事務次官）
 柳川 敏彦氏（和歌山県立医科大学保健看護学部教授）

15:30~15:40 閉会式

FAX送信先

073-441-2491

「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in わかやま」事務局

※郵送の場合：〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1
和歌山県庁子ども未来課あて

参加申込書

申込締切：11/12（水）

お名前			所属	(○をつけてください)	
フリガナ ()			一般・都道府県庁・市区町村・児童相談所・保健機関 医療機関・教育機関・保育所・児童養護施設・里親 ファミリーホーム・児童委員・民間団体 その他 ()		
連絡先	〒 —				
ご住所 (参加証の送付先)					
電話番号	()		FAX 番号	()	
車いすのご利用	車いすスペースご利用の方は「○」をつけてください () 利用する				
託児のご希望	※1歳から就学前までのお子様。定員20名、先着順。				
お子さまのお名前	フリガナ ()	(歳 か月 / 男・女)			
お子さまのお名前	フリガナ ()	(歳 か月 / 男・女)			
特記事項	(アレルギーの有無、保育スタッフに伝えておきたいことなどがあれば記載してください)				
お弁当のご希望	() 希望する () 希望しない ※お茶付き 850円(税込み)				

※会場にて業者がお弁当を販売します(会場近辺には飲食店が少ないです)。あらかじめ必要数を把握したいので、購入希望の有無を教えてください。代金は、当日の朝(～10:00)会場にて業者へ直接お支払いいただき、食券をお受け取りください。

※個人情報は本フォーラムの運営に関する以外の目的には利用しません。

会場へのアクセス

- 南海電鉄 南海線「和歌山市駅」下車
徒歩約20分、タクシー約5分、バス約10分(9・10番のりば)
「県庁前」バス停下車(バス停より約300m・徒歩約4分)
- JR「和歌山駅」下車
徒歩約35分、タクシー約10分、バス約10分(2番のりば)
「県庁前」バス停下車(バス停より約300m・徒歩約4分)
- 阪和自動車道「和歌山 I.C」より
お車で約15分・約5km(会館南側 有料立体駐車場完備)

関西国際空港よりお越しの方は下記の交通機関をご利用ください。

- ・南海電鉄「泉佐野駅」乗換、南海線「和歌山市駅」下車
- ・JR「日根野駅」乗換、JR阪和線「和歌山駅」下車
- ・空港リムジンバス「JR和歌山駅〈東口着〉」下車



お問合せ先

- 県：和歌山県福祉保健部福祉保健政策局子ども未来課……電話 073-441-2497
- 市：和歌山市福祉局こども未来部こども総合支援センター……電話 073-402-7830